

1 試験成績書等刊行物

資料番号等	表題名	発行年月	総頁数
プロジェクト推進室			
プロ推 20 No.1	平成20年度プロジェクト推進室(水田農業)試験成績書	22.03	124
プロ推 21 No.1	平成21年度プロジェクト推進室(水田農業)試験成績書	22.03	80
企画管理部			
経営 21 No.1	岩手県における先進経営体の現状と課題	21.06	30
経営 21 No.2	岩手県産りんどうの競争ポジショニングと対応方向	21.11	71
経営 21 No.3	岩手県における担い手の動向分析	21.12	89
経営 21 No.4	生産技術体系を活用した経営分析・試算シートユーザーマニュアル2010.02	22.02	28
経営 21 No.5	イブキジャコウソウによる法面管理について	22.02	129
経営 21 No.6	平成21年度試験研究成績書(農業経営チーム)	22.02	205
経営 21 No.7	平成21年度試験研究成績書(生産工チーム)	22.02	143
技術部			
技術 21 No.1	平成19年度水稻新品種育成試験成績書(作物研究室)	21.5	153
園芸 20 No.1	平成20年度 試験成績書 技術部園芸研究室(果樹)	21.12	170
(財)中央果実生産出荷安定基金協会平成21年度加工・業務用果実需要対応産地育成事業	「果実各品の試作品製作等調査」事業報告書	21.12	27
園畑 19 No.2	平成17年度・平成18年度・平成19年度試験成績書(野菜関係)	22.02	133
技術 20 No.4	平成20年度 花き試験成績書 技術部園芸研究室	22.03	44
技術 20 No.5	平成20年度 試験成績書(南部園芸研究室)	22.03	45
環境部			
環境 21 No.1	平成21年度 試験研究成績書(病理昆虫研究室)	22.03	260
病虫害防除部			
	平成20年度 植物防疫事業年報	21.04	165
病虫害防除技術情報No.21-1	斑点米被害の要因解析	22.01	2
病虫害防除技術情報No.21-2	きくに発生する半身萎ちょう病の診断	22.01	2
病虫害防除技術情報No.21-3	県内におけるハモグリバエ類の発生状況について	22.01	2
畜産研究所			
畜産 21 No.1	平成21年度試験成績書(畜産研究所)	22.03	90
県北農業研究所	なし		

2 研究レポート(平成21年度発行分)

No	タイトル	担当研究室
457	県中南部向け非主食用水稲新品種「つぶゆたか」(岩南29号)	技術部 作物研究室
458	県中北部向け非主食用水稲新品種「つぶみのり」(岩手85号)	技術部 作物研究室
459	肥効調節型肥料を活用して湛水直播の収量向上!	プロジェクト推進室(水田農業)
460	直播に使える一成分の水稲用中期剤「ワイドアタックSC」	プロジェクト推進室(水田農業)
461	納豆用大豆「すずほのか」の播種適期と栽植密度	技術部 作物研究室
462	大豆小畦立て播種機のバージョンアップをしてみませんか?	プロジェクト推進室(水田農業)
463	りんご「黄香」の樹上裂果軽減対策	技術部 園芸研究室
464	ぶどう品種「サニールージュ」の花穂整形と摘粒	技術部 園芸研究室
465	親株無加温で8月下旬から出荷できる鉢物リンドウ「花研鉢2」	技術部 園芸研究室
466	肥料費30%減! りんどうの株養成期間一発施肥	環境部 生産環境研究室
467	県北地域における9~10月出荷用小ぎくの栽培体系	県北農業研究所 園芸研究室
468	リンドウの育苗中に発生する苗腐敗症の発生生態と薬剤防除対策	環境部 病理昆虫研究室
469	産肉性に優れた日本短角種種雄牛「辰郎」の作出	畜産研究所 家畜育種研究室
470	平成21年度に指定した飼料用トウモロコシ優良品種	畜産研究所 家畜飼養・飼料研究室
471	飼料用米として利用できる「つぶゆたか」および「つぶみのり」の施肥法	技術部 作物研究室
472	高精度湛水直播機に装着する作溝装置を開発しました!	プロジェクト推進室(水田農業)
473	直播で多収! 移植並の所得を確保!	プロジェクト推進室(水田農業)
474	大規模処理施設での温湯浸漬処理後種子の長期保存条件	プロジェクト推進室(特裁・有機)
475	アカスジカスミカメに対する一斉防除が有効となる防除時期	環境部 病理昆虫研究室
476	水稲の肥料費をシグモイド型の肥料で安くします	環境部 生産環境研究室
477	水稲における固定式タイン型除草機の除草効果	プロジェクト推進室(特裁・有機)
478	ダイズ紫斑病の効率的な薬剤防除体系	環境部 病理昆虫研究室
479	発酵鶏ふんで大豆の無化学肥料栽培ができます	県北農業研究所 作物研究室
480	キビ、アワの登熟特性からみた成熟期の推定	県北農業研究所 作物研究室
481	キビ、アワの機械収穫技術	県北農業研究所 作物研究室
482	生物農薬を用いればアワの収量がアップします	県北農業研究所 作物研究室
483	りんご「ふじ」の樹上凍結が果実品質に及ぼす影響	技術部 園芸研究室
484	リンゴ「シナノゴールド」の台木は「JM7」で!	技術部 園芸研究室
485	ナミハダニの薬剤抵抗性の実体を踏まえたりんごハダニ類の合理的殺ダニ剤使用体系	環境部 病理昆虫研究室
486	リンゴの授粉専用品種「ドルゴ」と「スノードリフト」	技術部 園芸研究室
487	リンゴ授粉専用品種のポット大苗移植による結実安定効果	技術部 園芸研究室
488	ブルーベリー栽培における有機質資材の利用法	技術部 園芸研究室
489	四季成り性イチゴの主要品種の特性	技術部 南部園芸研究室
490	四季成り性イチゴの摘果と摘花房処理の効果	技術部 南部園芸研究室
491	アスパラガス数品種の年内どり伏せ込み促成栽培適性	技術部 園芸研究室
492	トマトすすかび病とCf-9品種を侵す葉かび病(新レース)の新奇発生と診断のポイント	環境部 病理昆虫研究室
493	ホウレンソウ萎凋病の低コスト防除法	県北農業研究所 作物研究室
494	レタス体内成分(硝酸イオン、糖)の簡易推定法	環境部 生産環境研究室

No	タイトル	担当研究室
495	育種素材 わい性リンドウ「A4PB No.34-25」	技術部 園芸研究室
496	杉樹皮培地をパンジーの鉢上げ用土として利用する方法	技術部 南部園芸研究室
497	リンドウ種子の調製・貯蔵技術	技術部 園芸研究室
498	等温遺伝子増幅法(ICAN法)によるキクわい化病の簡便な診断法	環境部 病理昆虫研究室
499	分離給与における泌乳牛への給与順番とレ - メン発酵	畜産研究所 家畜飼養・飼料研究室
500	低カリウム飼料や低CP飼料による泌乳牛の尿量低減技術	畜産研究所 家畜飼養・飼料研究室
501	黒毛和種在胎日数の現状	畜産研究所 種山畜産研究室
502	ライコムギを活用した日本短角種の自給飼料主体肥育技術	畜産研究所 家畜育種研究室
503	パークシャー種育成豚及び肥育豚の能力調査成績・I	畜産研究所 家畜育種研究室
504	豚の肥育後期(70～110kg)における玄米添加給与の影響	畜産研究所 家畜育種研究室
505	産肉性から見た南部かしわ(K系)の適正な肥育終了週齢	畜産研究所 家畜育種研究室
506	飼料用トウモロコシ栽培における牽引式不耕機播種機の作業性	畜産研究所 家畜飼養・飼料研究室
507	黒毛和種における過剰排卵処理後の卵巢反応の推定	畜産研究所 家畜育種研究室
508	受胎牛の血液検査適正值と糞便pH	畜産研究所 家畜育種研究室
509	養分の過剰蓄積を防ぐ堆肥の使い方をしましょう	環境部 生産環境研究室
510	水田の施肥量と土壌養分は25年間でこう変化している	環境部 生産環境研究室
511	畑の土壌養分は25年間でこう変化している	環境部 生産環境研究室
512	基盤整備直後における法面管理向け「イブキジャコウソウ」の経営評価	企画管理部 農業経営研究室
513	りんご「岩手7号」の果肉は褐変し難い	技術部 園芸研究室
514	黒毛和種県有種雄牛「平北勝1」「北真鶴」「岩輝57」の作出	畜産研究所 種山畜産研究室
515	県有種雄牛「菊安舞鶴」のQTLの検出と後継牛の保有状況	畜産研究所 家畜育種研究室
516	アワノメイガ越冬世代の発育と温度の関係	環境部 病理昆虫研究室

3 岩手県農業研究センター研究報告

第10号(平成22年3月発行)

※ゴシックは筆頭著者

区分	論文題名	著者氏名	所 属
報文	岩手県の里地里山におけるスミレ属植物の分布及び管理の違いが個体群密度に及ぼす影響	武 田 真 一	前 岩手県農業研究センター所長 (現 全国農業協同組合連合会 岩手県本部)
	リンゴ授粉専用品種の園地導入技術	高 橋 司 田 村 博 明 佐々木 仁 浅 川 知 則	技術部 園芸研究室 技術部 園芸研究室 旧 園芸畑作部 果樹研究室 (現 中央農業改良普及センター) 旧 園芸畑作部 果樹研究室 (現 県農林水産部農業普及技術課)
	水稻新品種「つぶゆたか」の育成	阿 部 陽 菅 原 浩 視 佐々木 力 高草木 雅人 中 野 央 子 木 内 豊 田 村 和 彦 仲 條 眞 介 高 橋 真 博 小 田 中 浩 哉 扇 良 明 尾 形 茂 照 井 儀 明 佐 藤 喬 神 山 芳 典	技術部 作物研究室 技術部 作物研究室 技術部 作物研究室 前 技術部 作物研究室 (現 二戸農業改良普及センター) 旧 農産部 水稻育種研究室 (現 中央農業改良普及センター) 旧 農産部 水稻育種研究室 (現 岩手県農林水産部) 旧 農産部 水稻育種研究室 (現 中央農業改良普及センター) 旧 農産部 水稻育種研究室 (現 県北農業研究所 作物研究室) 旧 農産部 水稻育種研究室 (現 岩手県農林水産部) 旧 農産部 銘柄米開発研究室 (現 岩手県県南広域振興局) 旧 農産部 銘柄米開発研究室 (現 一関農業改良普及センター) 旧 農産部 銘柄米開発研究室 (現 大船渡農業改良普及センター) 旧 農産部 銘柄米開発研究室 (現 岩手県商工労働観光部) 旧 農業試験場県南分場 (現 中央農業改良普及センター) 旧 農産部 水稻育種研究室(退職)
	水稻新品種「つぶみのり」の育成	菅 原 浩 視 阿 部 陽 高草木 雅人 佐々木 力 仲 條 眞 介 木 内 豊	技術部 作物研究室 技術部 作物研究室 前 技術部 作物研究室 (現 二戸農業改良普及センター) 技術部 作物研究室 旧 農産部 水稻育種研究室 (現 県北農業研究所 作物研究室) 旧 農産部 水稻育種研究室 (現 岩手県農林水産部)

区分	論文題名	著者氏名	所 属
		中 野 央 子 田 村 和 彦 扇 良 明 尾 形 茂 小 田 中 浩 哉 神 山 芳 典	旧 農産部 水稻育種研究室 (現 中央農業改良普及センター) 旧 農産部 水稻育種研究室 (現 中央農業改良普及センター) 旧 農産部 銘柄米開発研究室 (現 一関農業改良普及センター) 旧 農産部 銘柄米開発研究室 (現 大船渡農業改良普及センター) 旧 農産部 銘柄米開発研究室 (現 岩手県県南広域振興局) 旧 農産部 水稻育種研究室(退職)
要報	北上市在来サトイモ‘二子いも’組織培養苗を遅植えした場合の生育特性	阿 部 弘 阿 部 潤	旧 農産部 応用生物工学研究室 (現 企画管理部 研究企画室) 旧 農産部 応用生物工学研究室 (現 岩手県立農業大学校)
	北上市在来サトイモ‘二子いも’組織培養苗に由来する種芋の貯蔵性	阿 部 弘 山 田 修 阿 部 潤 作 山 一 夫	旧 農産部 応用生物工学研究室 (現 企画管理部 研究企画室) 旧 園芸畑作部 野菜畑作研究室 (現 県農産園芸課) 旧 農産部 応用生物工学研究室 (現 岩手県立農業大学校) 旧 園芸畑作部 野菜畑作研究室 (現 中央農業改良普及センター)
資料	岩手県における雑穀研究のあゆみとその考察	仲 條 眞 介	県北農業研究所 作物研究室
	リンゴを加害するハダニ類の発生動向と殺ダニ剤の変遷	鈴 木 敏 男	前 環境部 病理昆虫研究室 (現 県北農業研究所)

4 学会等研究報告

(1) 学術論文(専門家の査読を受け、掲載された論文)

日本菌学会

- Syuuichi Nekoduka, Kazuaki Tanaka^{*1}, Yukio Harada^{*1}, Teruo Sano^{*1}(2010).
*1 Faculty of Agriculture & Life Science, Hirosaki University
Phylogenetic affinity of *Mycochaetophora gentianae*, the causal fungus of brown leaf spot on gentian (*Gentiana triflora*), to *Pseudocercospora*-like hyphomycetes in Helotiales.
Mycoscience. 51: 2010.(2):123-133.

園芸学会

- 阿部 弘・阿部 潤^{*1}(2009).
北上市在来サトイモ‘二子いも’組織培養苗の栽培特性とその経年推移.
園芸学研究.8: 281-290.
*1 県立農大

日本植物病理学会

- 猫塚 修一・羽田 厚・岩館 康哉・石黒 潔^{*1}(2009).
流行盛期のリンゴ斑点落葉病の発病程度に関するコホート内症例対照研究.
日本植物病理学会報.75: 314-322
*1 農研機構中央農総研

北日本病害虫研究会

- 猫塚 修一(2009)
リンゴすす斑病に対する8月下旬に散布した各種薬剤の残効性.
北日本病害虫研究会報 60:130-134.
- 高橋直子^{*1}・猫塚 修一(2009).
籾殻を伝染源としたMBI-D剤耐性菌いもち病菌の育苗期感染.
北日本病害虫研究会報 60: 8-11.
*1 現在一関農業改良普及センター
- 横田啓・寺田道一^{*1}・千葉克彦^{*2}・鈴木敏男(2009).
アカスジカスミカメに対する地域一斉防除が有効となる防除時期.
北日本病害虫研究会報 60:155-158.
*1 現在農林水産部農産園芸課、 *2 奥州農業改良普及センター
- 岩館康哉・吉田樹史^{*1}・江口武志^{*2}・庄司新一郎^{*3}・高橋達治^{*3}・秋山博志^{*4}・猫塚修一(2009).
ハウレンソウ萎凋病防除におけるガス難透過性フィルム利用によるクロルピクリン錠剤の使用削減.
北日本病害虫研究会報 60:67-72.
*1 現在:仙台市役所、 *2 熊本県農業研究センター生産環境研究所
*3 南海化学工業株式会社、 *4 社団法人日本くん蒸技術協会
- 山口貴之・岩館康哉(2009).
ウリ科植物のキュウリホモプシス根腐病に対する台木適正.
北日本病害虫研究会報 60:96-101.

日本農業機械学会東北支部

- 伊藤勝浩・及川一也・日影勝幸・鶴田正明^{*1}(2009).
水稻湛水直播機のフロートに装着できる作溝装置の開発.
日本農業機械学会東北支部報. 56: p5-8
*1 元岩手農研セ

東北農業研究センター研究報告(2010.2発行)

○野中章久*, 阿部直行

農薬削減リンゴの価格優位性と普及の可能性ー農薬50%削減リンゴ栽培技術の経済評価ー
東北農業研究センター研究報告 111: 89-100.

*東北農業研究センター

(2)学会発表(発表要旨)

First ASIAHORCs Joint Symposium (2009.7.18~20開催・名古屋市)

○Hiroshi Hada(2009).

Selection of indicator species on the functional biodiversity at the farm level, related to the different types of pest control.

First ASIAHORCs Joint Symposium Poster Arrangement Abstract:7.

THE 6TH ASIA-PACIFIC CONGRESS OF THE ENTOMOLOGY(APCE 2009)(2009.10.18~22開催・中国北京市)

○Chihoko Sato, Takeshi Hosokawa , Katsuro Tada(2009).

Selection of indicator organisms for functional agrobiodiversity at a landscape level in Japan. 7. Paddy fields in the Tohoku district, northern Japan.

PROCEEDINGS OF THE 6TH ASIA-PACIFIC CONGRESS OF ENTOMOLOGY (APCE 2009):342.

○Hiroshi Hada, Toshio Suzuki(2009).

Selection of indicator species on the functional biodiversity at the cabbage fields in cold district of Japan, related to the different types of pest control.

PROCEEDINGS OF THE 6TH ASIA-PACIFIC CONGRESS OF THE ENTOMOLOGY(APCE 2009):344.

XIIth International Asparagus Symposium (2009.10.29~11.1開催・ペルー国リマ市)

○Takayuki Yamaguchi(2009).

Effects of short-day photoperiod on the growth of Asparagus in autumn.

XII International Asparagus Symposium Abstracts. 60.

園芸学会(平成21年度秋季大会:2009.9.26~28開催・秋田大学 園芸学研究. 8(別2): 2009.9発行)

○大野 浩・田村 博明(2009).

リンゴわい性台木樹の簡便な樹相診断手法.

園芸学研究 8(別2): 125.

○山口 貴之・高橋 拓也・漆原 昌二(2009).

秋期の低温処理が伏せ込み促成栽培のアスパラガス萌芽に及ぼす影響.

園芸学研究 8(別2): 249.

○高橋 拓也・鈴木 克己*1・安場 健一郎*1・高市 益行*1・星 岳彦*2(2009).

トマト低段密植栽培2次育苗期において補光が生育に与える影響.

園芸学研究 8(別2): 268.

*1 農研機構野菜茶研 *2 東海大

○阿部 弘・阿部 潤*1 (2009).

北上市在来サトイモ'二子いも'における葉齢推移と親芋形状との関係.

園芸学研究 8(別2):501.

*1 県立農大

園芸学会(平成22年度春季大会:2010.3.21～22開催・日本大学 園芸学研究. 9(別1):2010.3発行)

- 山口 貴之・高橋 拓也・漆原 昌二(2010).
低温及び茎葉部の黄化がアスパラガスの休眠性に及ぼす影響
園芸学研究 9(別1):
- 高橋 拓也・鈴木 克己*1・安場 健一郎*1・高市 益行*1 (2010).
トマト低段密植栽培2次育苗期における補光、光質、送風、夜間断水処理が生育に与える影響.
園芸学研究 9(別1):
*1 農研機構野菜茶研
- 藤尾 拓也・佐藤 弘.(2010).
トマトの根域冷却における培養液濃度が果実糖度に及ぼす影響.
園芸学研究 9(別1): 130.
- 佐藤 弘・藤尾 拓也・小田島 雅(2010).
短日処理時の送風処理がイチゴ'さがほのか'夏秋期収量に及ぼす影響.
園芸学研究 9(別1): 348.
- 佐藤 弘・○小田島 雅・稲本 勝彦*1・高橋 龍三*2 (2010).
杉樹皮培地におけるパンジー生育障害の軽減技術に関する研究.
園芸学研究 9(別1): 412.
*1農研機構東北農研 *2葛巻林業(株)

北日本病害虫研究会報(講演要旨)

- 羽田厚・藤澤 巧・藤澤由美子・藤田章宏・熊谷拓哉*1 (2009).
岩手県の近年のナミハダニ発生動向と薬剤抵抗性の発達.
北日本病害虫研究会報 60:297. (講要)
*1 現在農林水産部農業普及技術課
- 阿部信治・横田啓(2009).
岩手県における大豆加害害虫ウコンノメイガの発生地域と防除要否の判断時期.
北日本病害虫研究会報 60:297. (講要)
- 阿部亜希子・齋藤智子*1・赤坂安盛・猫塚修一(2009).
岩手県におけるネギ小菌核病の子のう盤の展開時期と防除時期の検討.
北日本病害虫研究会報 60:287. (講要)
*1 現在:県八幡平農業改良普及センター

北日本病害虫研究発表会(2010.2.17～18開催・仙台市. 北日本病害虫研究会報 61: 印刷中)

- 細川 健・臼井 智彦・多田 勝郎(2010).
斑点米カメムシ類の水田畦畔雑草管理による本田内無防除の一事例.
- 猫塚修一・岩館康哉・千葉賢一*1 (2010).
リンドウの栽培環境要因とこぶ症の発生に関する症例対照研究.
*1 現在大船渡農業改良普及センター
- 加藤清吾・猫塚修一・赤坂安盛(2009).
キクに発生する半身萎ちょう病の病徴と診断法.
- 大友 令史・岩館 康哉・斎藤 真理子(2010).
アカスジカスミカメによる斑点米被害の要因解析.
- 斎藤 真理子・大友 令史・藤澤 由美子(2010).
斑点米カメムシ類の総合防除体系の現地実証.
- 佐藤 千穂子・細川 健・多田 勝郎 (2010).
岩手県の農法が異なる平地水田におけるクモ相.
- 羽田 厚・佐藤美和子(2009).
岩手県におけるハモグリバエ類の発生状況と薬剤効果について.

- 横田 啓・鈴木敏男(2009).
スイトコーンにおけるアワノメイガ防除適期および生物農薬(BT水和剤)の防除効果.
- 岩館康哉(2009).
キュウリホモブシス根腐病に対するクロルピクリンくん蒸剤を用いた深層土壌くん蒸の効果.
- 羽田 厚・○佐藤 美和子(2010).
岩手県におけるハモグリバエ類の発生状況と薬剤効果について.
- 阿部 亜希子・鈴木 敏男・吉田 樹史*1(2010).
アワ初期害虫に対する防虫網等資材による被害低減効果はない.
*1 仙台市経済局農林部

東北雑草研究会(第11回東北雑草研究会:2009.6.26開催. 岩手県農業研究センター)

- 畠山 均.
岩手県における水田除草剤使用の現状と課題
- 臼井 智彦・伊藤 勝浩・大里 達朗*1・多田 勝郎・佐藤 広昭(2009).
水稻栽培における固定式タイン型除草機の除草効果.
東北の雑草. 9: 38-41.
*1 久慈農改普セ

(独)理化学研究所 仁科加速器研究センターセミナー(RIKEN Accelerator Progress Report 2008.42:2009.9発行)

- Shinsuke Nakajo, Satoshi Hasegawa*1, Hiroshi Yoshida, Shoji Urushibara, Akira Abe, Tomoko Abe*2, Nobuhisa Fukunishi*2, Hiromitsu Ryutou*2,3, Yasumi Oshimizu.
Breeding of a new Japanese barnyard millet variety with low amylase content and short-cul, by heavy-ion beam irradiation.
Riken Accelerator Progress Report. 42:288.
*1 Iwate Central Agric. Extent, Cent. *2 RIKEN Nishina Center *3 Kyoto Univ.

日本育種学会(第116回講演会—2009秋季:2009.9.25~26開催・北海道大学 育種学研究. 11(別2): 2009.9発行)

- 神崎 洋之*1・奥山 雄大*2・吉田 健太郎*1・阿部 陽・松村 英生*1・斉藤宏昌*1・曾根 輝雄*3・寺内 良平*1 (2009).
プロトプラスト一過的発現解析によるイネいもち病抵抗性遺伝子Piaの同定.
育種学研究. 11(別2): 45.
*1 (財)岩手生工研セ *2 国立科学博物館・植物 *3 北大院農
- 松村 英生*1・阿部 陽・木内 豊*2・寺内 良平*1 (2009).
イネ品種「C8005」および「蒙古稻」の全ゲノム配列再解析.
育種学研究. 11(別2): 65.
*1 (財)岩手生工研セ *2 農業振興課
- 野々上 慈徳*1・堀 清純*2・小野 望*1・松原 一樹*2・山内 歌子*2・阿部 陽・竹内 善信*3・矢野 昌裕*2 (2009).
水稻品種コシヒカリと日本晴の染色体断片置換系統群の作出.
育種学研究. 11(別2): 73.
*1 農林水産先端技術研究所 *2 生資研 *3 農研機構作物研
- 堀 清純*1・杉本 和彦*1・野々上 慈徳*2・小野 望*2・松原 一樹*1・山内 歌子*1・阿部 陽・竹内 善信*3・矢野 昌裕*1 (2009).
コシヒカリと日本晴の染色体断片置換系統群から見出された穂発芽耐性QTL.
育種学研究. 11(別2): 74.
*1 生資研 *2 農林水産先端技術研究所 *3 農研機構作物研
- 小原 実広*1・阿部 陽・神崎 洋之*1・松村 英生*1・寺内 良平*1 (2009).
根長を指標とした根系が発達したイネ突然変異体の単離.
育種学研究. 11(別2): 286.
*1 (財)岩手生工研セ

日本応用動物昆虫学会(2010.3.26～28開催・千葉大学 講演要旨)

- 羽田 厚(2010).
岩手県内数地点のリンゴ園地で採取したナミハダニ個体群の新規殺ダニ剤に対する感受性モニタリング.
第54回日本応用動物昆虫学会大会 平成22年度日本農学会大会分会講演要旨集:27.

日本作物学会(第228回講演会－2009秋季:2009.9.29～30開催・静岡市 日本作物学会紀事. 77)

- 及川 あや・尾張 利行・平久保 友美.
雑草ヒエが混入した発酵粗飼料用稲の発酵品質と刈取時期.
日本作物学会記事. 77(別2):216-217

日本作物学会(第229回講演会－2010春季:2010.3.30～31開催・宇都宮市 日本作物学会紀事. 79)

- 荻内 謙吾.
雑穀の湛水処理に対する生育反応の作物間差異.
日本作物学会記事. 79(別1):印刷中

日本作物学会東北支部(第52回講演会:2009.8.20～21開催・盛岡市 日本作物学会東北支部報.52)

- 渡邊麻由子・及川一也(2009).
2007・2008年産ナンブコムギの胚部外皮に発生したピンホール様の裂孔について.
日本作物学会東北支部会報第52号:p37-38
- 菅原 浩視・及川 あや・阿部 陽・吉田 宏(2009).
水稻品種「つぶゆたか」・「つぶみのり」の栽培特性.
日本作物学会東北支部会報. 52: 27-28.
- 荻内 謙吾(2009).
キビ(*Panicum miliaceum* L.)の保存条件による外観品質の変化.
日本作物学会東北支部報. 52:45-46.
- 仲條 眞介(2009).
ヒエ新品種「ねばりっこ2号」の中胚軸伸長特性とその要因.
日本作物学会東北支部報. 52:55-58.

日本植物病理学会東北部会(2009.9.29～30開催・仙台市 日本植物病理学会報. 76(1))

- 猫塚 修一・川村 浩美・千葉 賢一*1・岩館 康哉.
リンドウ苗に発生する斑点症状と苗立枯れとの関連性.
日本植物病理学会報. 76(1):
*1 県大船渡農改普セ
- 岩館 康哉・猫塚 修一(2010).
収穫期の穂もち被害に関するコホート内症例対照研究.
日本植物病理学会報. 76(1): 44.

日本農業機械学会東北支部(研究発表会:2009.8.20～21開催・秋田県大館市 講演要旨: 2009.8発行)

- 伊藤 勝浩(2009).
水稻湛水直播機のフロートに装着できる作溝装置の開発.
平成21年度農業機械学会東北支部大会研究発表会要旨集:3-6
- 高橋 昭喜(2009).
大豆小畦立て播種機の改良点と負担面積.
平成21年度農業機械学会東北支部大会研究発表会要旨集:47-50

日本畜産学会(第111回大会:2009.9.28～29開催 講演要旨:2009.9発行)

○小松 正憲*1・藤森 祐紀*2・佐々木 整輝*3・伊藤 智仁*3・森田 光夫*3・中村 亮一*4・小江 敏明*5・古田 雅子*6・佐藤 洋一・安田 潤平・小島 孝敏*7・高橋 秀彰*7(2009).

ウシ・グレリン受容体遺伝子(GHSR1a)の塩基多型.

第111回日本畜産学会大会講演要旨:41

*1 畜草研 *2 茨城肉用牛研 *3 家畜改良技術研 *4 島根畜技セ *5 鳥取畜試
*6 熊本畜研 *7 農研機構近中四農研

○佐藤 洋一・小松 正憲*1・安田 潤平・佐藤 正寛*1・吉田 力・高橋 秀彰*1(2009).

日本短角種に検出したグレリン受容体遺伝子(GHSR1a)の3塩基欠失変異(DelR242).

第111回日本畜産学会大会講演要旨:41

*1 畜草研

○長谷部 浩行*1・阿部 剛*1・上本 吉伸*1・安田 潤平・渡部 彰*2・万年 英之*3・小林 栄治*1(2009).

日本短角種牛肉における脂肪酸組成関連遺伝子多型の形質への関与.

第111回日本畜産学会大会講演要旨:39

*1 (独)家畜改良セ *2 農研機構東北農研 *3 神戸大

日本畜産学会(第112回大会:2010.3.28～30開催 講演要旨:2010.3発行)

○安田 潤平・佐藤 洋一・阿部 剛*1・長谷部 浩之*1・吉田 力(2010).

日本短角種枝肉脂肪中の脂肪酸組成に影響を与える要因解析.

第112回日本畜産学会大会講演要旨

*1 家畜改良セ

日本土壌肥料学会(2009年京都大会 2009.9.15～17開催・京都市 講演要旨2009.9発行)

○中野 亜弓・小菅 裕明(2009).

野菜類の土壌pH調整による可食部カドミウム濃度低減効果

日本土壌肥料学会講演要旨集第55集:168

○葉上 恒寿*1・高橋 好範*2・佐々木 洋一*2・小菅 裕明(2009).

りんどうの効率的施肥技術の確立

日本土壌肥料学会講演要旨集第55集:141

*1 宮古農改善セ *2 中央農改善セ

○大友 英嗣・高橋 良学*1・大和田 功*2・柳井政史*3(2009).

デジタル土壌養分分析システムの開発

日本土壌肥料学会講演要旨集第55集:30

*1 農林水産省 *2 有限会社イグノス *3 富士平工業株式会社

日本農芸化学会東北支部(第144回大会:2009.10.31開催・盛岡市)

○清水 恒*1・老田 茂*1・仲條 真介(2009).

ヒエ新品種「ねばりっこ1号」「ねばりっこ2号」「ねばりっこ3号」と在来種「もじゃっぺ」「達磨」の食物繊維・ミネラルの含有量と抗酸化性の比較.

日本農芸化学会東北支部第144回大会講演要旨集. 26

*1 農研機構東北農研

日本養豚学会(第93回大会:2010.3.23～24開催 講演要旨:2010.3発行)

○佐々木 直・吉田 力(2010).

豚の肥育全期間(30～110kg)における玄米添加給与が発育、産肉性に及ぼす影響.

第93回日本養豚学会講演要旨

日本農業情報学会(2009年度年次大会:2009.5.21開催・東京大学弥生講堂

農業情報学会2009年度年次大会講演要旨集:2009.5発行)

(オーガナイズドセッション講演:セッションA「農場リスク管理と情報通信技術ICT」)

○前山 薫・松浦 貞彦・南石 晃明*1(2009).

経営主体別にみた生産工程管理の現状と支援システムの有効性.

農業情報学会2009年度年次大会講演要旨集:3-4.

*1 九州大院農

東日本家畜受精卵移植技術研究会(第25回大会,2009.12.9~10開催 研究会報2009.12発行)

○細川 泰子(2009).

血液検査値を指標とした正常胚率向上のための黒毛和種供胚牛の飼料給与プログラム.

東日本家畜受精卵移植技術研究会報第26号:18-19

○細川 泰子・川匂 文男*1・米澤 智恵美・吉田 力(2009).

血液検査値を指標とした受胎率向上のための黒毛和種受胚牛の飼料給与プログラム.

東日本家畜受精卵移植技術研究会報第26号:64-65

*1 カワワアニマルクリニック

東北農業試験研究発表会(第52回 2009.8.4開催・山形市)・東北農業研究(第62号.印刷中)

○昆野 善孝・小川 勝弘・前山 薫・松浦 貞彦・阿部 直行・小田 朋佳*1(2009).

新たなとうもろこしサイレージ生産・供給・給与体系の経営的評価.

*1 大船渡地方振興局

○阿部 陽・菅原 浩視・高草木 雅人*1・佐々木 力(2009).

飼料用米など非主食用向け水稻多収新品種「つぶゆたか」の育成.

*1 二戸農改普セ

○菅原 浩視・阿部 陽・高草木 雅人*1・佐々木 力(2009).

飼料用米など非主食用向け水稻多収新品種「つぶみのり」の育成.

*1 二戸農改普セ

○高橋 司・田村 博明(2009).

岩手県におけるブルーベリーの特性評価と優良品種の選定.

○大野 浩・田村 博明(2009).

リンゴ花芽の耐凍性と樹勢との関係.

○小野 浩司・田村 博明(2009).

リンゴわい化栽培における側枝本数がスピードスプレーヤの薬液散布量等に及ぼす影響.

○宍戸 貴洋(2009).

野菜の収穫後保管条件と食味の関係.

○堀間 久己・濱戸 もえぎ*1(2009).

バイオガスプラント由来消化液の飼料作物への利用効果.

*1 八幡平農改普セ

○佐藤 直人・吉田 力(2009).

週齢に伴う南部かしわ(K)の産肉性と肉質の変化.

○佐藤 正昭(2009).

促成伏せ込みアスパラガス2年半株養成の定植時期と秋・春の窒素施肥割合.

5 雑誌等掲載

(1) 専門雑誌等

機械化農業

高橋 昭喜(2009).
小畦立て栽培で水田大豆を増収する ～水田ハローを活かし湿害回避
機械化農業. 2009.3月号
伊藤勝浩(2009).
水稻湛水直播機のフロートに装着する作溝装置の開発
機械化農業. 2010.2月号. 12-15

日本植物調節剤研究協会東北支部会報

日影 勝幸(2009).
岩手県における水稻直播栽培雑草防除対策
日本植物調節剤研究協会東北支部会報第44号(2009年3月)
及川一也(2010).
平成21年度東北地域水稻関係除草剤試験中間検討会報告
日本植物調節剤研究協会東北支部会報第45号(2010年3月)
伊藤 信二(2010).
平成21年度雑草防除担当者研修会に参加して
日本植物調節剤研究協会東北支部会報第45号(2010年3月)
佐藤 弘(2010).
試験地紹介 いわて県農業研究センター技術部・南部園芸研究室
日本植物調節剤研究協会東北支部会報第45号(2010年3月)

農業技術大系

《作物編》

伊藤勝浩(2009).
水稻湛水直播機のフロートに装着する作溝装置で苗立ち向上
農業技術体系作物編追録31. 2009年版 技
臼井智彦(2009).
固定タイン型除草機による除草方法ー有機栽培への適用事例
農業技術体系作物編追録31. 2009年版 技 522の28の2-6

《果樹編》

畠山 隆幸(2009).
各県育成品種 (8) 黄香
果樹編追録24号: 基104の6-104の7

果実日本

高橋 司(2010).
果樹園管理のポイント リンゴ (連載)
果実日本2010Vol.65(1):126-127
果実日本2010Vol.65(2):106-107
果実日本2010Vol.65(3):110-112
小野 浩司(2009).
わい化リンゴの葉液到達性の高い樹形への改善.
実日本2009Vol.64(12):32-36

植物防疫

小野 浩司(2010).
リンゴわい化栽培におけるドリフト低減ノズルを用いたスピードスプレーヤの薬液到達性と病害虫防除効果.
植物防疫(2010) Vol.64(2):41-45

フレッシュフードシステム

宍戸貴洋(2009).
(新しい技術)リンゴの輸出に対応する鮮度保持技術の効果
季刊フレッシュフードシステム. 2009.春:15-17(農流技研会報)

農業と科学

葉上 恒寿(現:宮古農普岩泉サブセ).
肥効調節型肥料を利用したリンドウ株養成期間の低コスト施肥法.
農薬と科学 2009. 11

(2) 月刊農業普及(平成21年4月号～平成22年3月号)

4月号	高橋 司.	季節の農作業 西洋なし
5月号	高橋 昭喜.	農業研究センター試験研究レポート「最大で30%の増収！所得向上に貢献できる大豆の小畦立て播種栽培」
	高橋 司.	季節の農作業 西洋なし
	小野 浩司.	ぶどう品種「サニールージュ」の花穂整形と摘粒
6月号	猫塚 修一.	環境に配慮した農業技術「環境に配慮したリンゴ病害防除技術」
7月号	高橋 司.	季節の農作業 西洋なし
	佐藤 洋一	「育種価+DNA情報」でスーパー種雄牛を！！
8月号	畠山 隆幸.	りんご「黄香」の香りに誘われて
	大友 英嗣.	環境に配慮した農業技術「土壌中養分は“メタボ”になっている！！」
	仲條 眞介	特集 雑穀王国・岩手「美味しくて栽培しやすいヒエ新品種 ～新ヒエ3品種の特徴と展望～」
9月号	高橋 司.	季節の農作業 西洋なし
	川戸善徳.	試験研究レポート「県北地域における9～10月出荷用小ギクの栽培体系」
11月号	高橋 司.	季節の農作業 西洋なし
	中里 崇.	親株無加温で8月下旬から出荷できる鉢物用リンドウ「花研鉢2」
	藤尾 拓也.	夏でもイチゴが栽培できます！！
	仲條 眞介.	試験研究レポート「美味しくて育てやすい、半もち性短かんヒエ新品種「ねばりっこ1号」「ねばりっこ2号」「ねばりっこ3号」
12月号	菅原 浩視.	農業研究センター試験研究レポート「いわてオリジナル水稻品種の育成」
1月号	斎藤 真理子.	シリーズ「話題の病害虫講座」 アカスジカスミカメ1
2月号	斎藤 真理子.	シリーズ「話題の病害虫講座」 アカスジカスミカメ2
3月号	岩館 康哉.	話題の病害虫講座「キュウリホモプシス根腐病」

(3) 岩手の畜産(平成21年4月号～平成22年3月号)

5月号	堀間久己.	飼料用トウモロコシにおける除草剤(土壌処理)の効果的な処理方法の検討
7月号	佐々木 直.	バークシャー種豚の能力調査成績
9月号	越川志津.	栄養管理のよる泌乳牛の尿量低減効果
11月号	小梨 茂.	今こそ肉用牛の増頭を ―県有種雄牛の活用で良質子牛の生産を―
	藤村 和哉.	黒毛和種在胎日数の現状
1月号	佐藤 洋一.	DNA情報を利用した種雄牛造成
3月号	菊池恭則.	黒毛和種における自然哺乳回数制限が子牛の発育に及ぼす影響

(4) 岩手りんごタイムス(平成21年4月号～平成22年3月号)

4月号	大野 浩.	凍霜害対策について
	畠山 隆幸.	マメコバチの利用について
5月号	猫塚 修一.	斑点落葉病と褐斑病の防除対策
6月号	大野 浩.	樹相診断について
	猫塚 修一.	輪紋病と炭そ病の発生生体と防除対策
7月号	大野 浩.	夏期管理について
	大友 英嗣.	園内の土壌管理について
	大友 英嗣.	欠乏症などによる樹体について
8月号	小野 浩司.	早生品種の管理について
	羽田 厚.	枝幹害虫の防除について
9月号	高橋 司.	黄香の収穫の予測と収穫前管理について
12月号	小野 浩司.	湿害対策について
	高橋 司.	改植の進め方について
1月号	畠山 均.	年頭に当たり
	高橋 司.	せん定について
	羽田 厚.	平成21年度病害虫防除指針の主な改正点

(5) その他の雑誌等

現代農業

藤沢 巧.
農家が教える農薬に頼らない病害虫防除ハンドブック
10月号

グリーンレポート

及川一也(2009).
水田大豆の増収を図る小畦立て播種
グリーンレポート第479号(平成21年5月)
荻内謙吾.
「ナンプコムギ」の冬期播種栽培における窒素施肥法.
グリーンレポート第484号(平成21年10月)
葉上 恒寿(2009)(現:宮古農普岩泉サブセ).
肥効調節型肥料を利用したリンドウ株養成期間の低コスト施肥法.
グリーンレポート第489号(平成22年3月)

温暖化ネット(全国農業改良普及支援協会によるWEB情報)

佐藤 弘.
主枝更新処理による夏秋トマトの秋期増収
温暖化ネットHP. 平成22年3月より公開

養牛の友

藤村 和哉.
岩手県における黒毛和種の妊娠期間
養牛の友 11月号

特産種苗

仲條真介

岩手県における雑穀品種選定試験の歩みと品種育成.

特産種苗 平成21年4月. p4-8.

J-Millet通信

作物研究室(県北農業研究所)

低アミロース短稈ヒエ新品種を育成

J-Millet通信 平成21年4月

6 新聞等掲載

部所名	記事見出し(内容)	掲載紙名	掲載年月日
プロジェクト推進室			
水田農業			
	低コスト稲作に期待 北上で直播技術講習会	毎日新聞	H21.5.2
	水稲直播装置、知事が体験 県農研センターで講習会 生産者と意見交換	岩手日報	H21.5.2
	作溝同時直播装置 知事が田植え実演 北上で技術講習会	岩手日日	H21.5.2
	水稲直播の普及支援を 生産者と達増知事が意見交換	岩手日日	H21.5.4
	播種と作溝同時に 盛岡普及センターが装置実演 入排水均一で速く低コスト稲作 移植並み収量めざす	日本農業新聞	H21.5.17
	飼料用米 生産拡大へ栽培視察 北上・農研センター 低コスト事例紹介も	岩手日日	H21.9.16
	大豆栽培時の雑草除去学ぶ 北上で検討会	岩手日報	H22.2.6
	水稲直播 収量安定技術に理解 北上でセミナー	岩手日日	H22.2.7
特裁・有機			
	有機稲作推進の一助に 一関 大東で機械除草実演会	岩手日日	H21.6.12
	有機栽培田の機械除草開発 3～5回で90%まで	日本農業新聞	H21.6.12
	95%の収量を確保 タイン型の水田除草機 今年からは場で実証試験開始	農機新聞	H21.6.23
	水稲有機栽培の除草法開発	河北新報	H21.7.1
企画管理部			
農業経営研究室			
	3年目で省力効果 雑草抑えるイブキジャコウソウ 2年目から経費も減 栽培マニュアルを公表	岩手日日	H21.4.16
	のり面を整備 憩いの空間に	岩手日報	21.06.17
	環境美化、保全に期待 市道のり面へ植栽	岩手日日	21.06.17
	奮闘 集落営農組織の現状	農村ニュース	H21.8.24
	草刈り楽なのり面高さ 負担軽い1.1～1.6メートル 岩手	日本農業新聞	H22.3.12
	水田のり面に地被植物 防草シート使い省力化 数年の雑草刈り不要に 岩手県農研センター	日本農業新聞	H23.3.21
	雑草抑制のイブキジャコウソウ 生分解性シート活用で省力管理 のり面に有効 県農業研究センター・北上	岩手日日	H23.3.29
研究企画室			
	告知板 一日子供農業研究員夏休み蚕の飼育体験	岩手日報	H21.7.7
	蚕は柔らかく かわいい 北上・県農研センターで体験	岩手日報	H21.8.5
	蚕観察、じっくり 北上の県農業研セ 児童が一日研究員	岩手日日	H21.8.5
	参観日に成果公開 県農業研究センター3施設 北上は来月4、5日 染色体験や展示も	岩手日日	H21.8.22
	農研センター カイコってなあに？	NOSAI岩手中部	H21.9.1
	参観日セミナー「土づくり」主題 4日に県農研センター・北上	岩手日日	H21.9.1
	岩手県農業研究センター参観デー	マシェリ	H21.9.3
	インフォメーション 楽しいイベントが盛りだくさん！「岩手県農業研究センター参観デー2009」開催	岩手日日	H21.9.5
	野菜・果物栽培 最新技術に関心 北上・県農研センター参観 食・体験に幅広く	岩手日日	H21.9.5
	楽しめる食のイベントも 北上の県農業研究センター きょうまで参観デー	岩手日報	H21.9.5
	農の生け花が人気 岩手県農研センター参観デー	日本農業新聞	H21.9.6
総務課			
	交通安全の意識誓約書で高める 北上・県農研センター	岩手日報	H21.8.15
	安全運転職場から 県農業研究センター職員ら 85人分誓約書 北上署に提出	岩手日日	H21.8.15
○農業科学博物館			
	農村文化映像で 科学週間の企画展	岩手日日	H21.4.15
	ふれあい公園だよりを発行	岩手日日	H21.4.17
	運搬方法いろいろ「昭和」の用具を紹介 農業科学博物館 6月まで企画展	岩手日日	H21.4.22
	告知板「親子で体験!棚田で田植え」参加者募集	岩手日報	H21.5.23
	棚田で田植え体験 参加親子募る	岩手日日	H21.5.27
	7月に「赤富士」見ごろ 北上・県農研センター職員 棚田でお絵かき田植え	岩手日日	H21.5.30
	農業の喜び体感 北上市内 児童ら田植え	岩手日日	H21.6.1

部所名	記 事 見 出 し (内 容)	掲載紙名	掲載年月日
	秋が楽しみ 親子で田植え 北上	岩手日報	H21.6.1
	「雑穀」歴史・文化多角的に 9月まで企画展 本県開発3品種も紹介 県農業科学博物館・北上	岩手日日	H21.7.9
	純鬼くんくつきり 田んぼアート見ごろ 北上・県農研	岩手日報	H21.7.22
	鬼さん笑った 田んぼアート鮮やか 北上・飯豊の公園	岩手日日	H21.8.13
	企画展「岩手の雑穀栽培」 来月30日まで農業科学博物館 北上	岩手日日	H21.8.14
	ぶらり公共交通機関の旅 岩手県交通路線バスで行く 農業ふれあい公園	広報きたかみ	H21.8.23
	4色の稲で田んぼアート 北上の農業ふれあい公園 観賞用品種で浮かび上がり	毎日新聞	H21.8.31
	出来秋に笑顔 稲刈りと脱穀を体験	岩手日日	H21.10.19
	松飾りを手作り 北上 親子ら仲良く体験	岩手日日	H21.12.28
技術部			
	作物研究室		
	未来の仕事人 県農業研究センター専門研究員及川あやさん ひどめぼれ超す米作りを	毎日新聞	H21.5.14
	ニュースの核心 稲わらからバイオエタノール 農家生き残り活路 休耕田対策に光もコスト削減課題	毎日新聞	H21.5.17
	多収水稻2品種 飼料用やバイオエタノール利用拡大に期待 県開発のオリジナル 栽培が本格化	岩手日日	H21.5.23
	飼料用米作付け急増 県内本年度100ヘクタール拡大 高い需要追い風に 価格、コストが課題	岩手日報	H21.6.4
	北上・稲作技術会議 品質向上へ対策確認 いもち病防除呼び掛け	岩手日日	H21.7.7
	雑穀(5) 在来種を引き継ぐ 歴史に本物のブランド価値 在来調査は貴重な財産	盛岡タイムス	21.08.01
	遺伝子解析で水稻開発 本県2研究センター 県内初の手法活用 期間短縮、応用も期待	岩手日報	H21.8.12
	飼料用米 生産拡大へ栽培視察 北上・農研センター 低コスト事例紹介も	岩手日日	21.09.16
	ササニシキにもち米 県販売の原種に混入 損害賠償の方針	岩手日報	H21.9.16
	県、新ブランド米開発へ DNA解析活用 最高の食味目指す 3年めどに栽培技術確立	岩手日報	H21.10.4
	県産技センター 共同で稲新品種育成 農研機構(岩手)と研究契約	陸奥新報	H21.11.25
	非主食用米を共同研究 県農業研究センターなど 多収量、耐寒性向上目指す	岩手日報	H21.11.25
	目標は反収900 [㍊] 。岩手と青森が共同研究 飼料米の多収量品種開発へ	盛岡タイムス	H21.11.25
	飼料用多収稲を共同研究 県産業技術センター―東北農研センター(盛岡)―岩手県 単収900 [㍊] 。以上目指す	東奥日報	H21.11.25
	多収米を共同研究 東北農研、岩手・青森両県が契約 13年までに新品種開発	河北新報	H21.11.25
	多収稲共同開発へ 青森・岩手・農研機構 10アール目標900 [㍊] 。5年をめどに	日本農業新聞	H21.11.25
	農研機構と青森、岩手両県の研究機関 非主食用米共同開発へ 5年で耐寒、多収の新品種	デーリー東北	H21.11.25
	岩手、青森両県農研センター 多収穫米を共同開発 飼料、米粉用北東北向け 既存種の2割増目標	毎日新聞	H21.11.30
	多収稲品種開発へ 県と東北農研センター共同研究で契約結ぶ	岩手日日	H21.11.30
	ゆきおとめ召し上がれ 冷めてもうんめ〜県オリジナル米 山田町の水産加工業・木村商店 すしやおにぎり販売きょうから	岩手日報	H21.12.10
	園芸研究室		
	リング剪定枝を活用 北上・県農業研究センターが成果 ブルーベリー収量増 廃棄物利用で一石二鳥 チップで根元覆う	岩手日報	H21.4.25
	廃物利用、在来種活用…、農業に工夫 ブルーベリー収穫が5割増 農業研究センター実験 土壌にリング剪定枝チップ	毎日新聞	H21.4.25
	ブルーベリー栽培 初期生育に効果 リング剪定枝活用で	岩手日日	H21.4.25
	ブルーベリー栽培のマルチ リングせん定枝が有効 初期収量2倍に	日本農業新聞	H21.4.29
	リング受粉樹 2品種有望 岩手県農研センターが試験 単植化で作業しやすく 結実率15%向上	日本農業新聞	H21.5.6
	受粉専用品種導入で リング結実向上 単植化可能に 栽培法普及へ	岩手日日	H21.5.12
	リング受粉専用品種を樹間移植し結実安定 単植化で効率作業にも期待	農業共済	H21.6.10
	むらなく散布 リング 1.7メートル以下主枝4本に	日本農業新聞	H21.8.6
	コンテナ培地に杉皮 リンドウ省力化 岩手県農研センター	日本農業新聞	H21.9.5
	規格統一へ新技術 ブドウ品種サニールージュ 房整形、摘粒効果的に 県農研センター・北上	岩手日日	H21.9.11
	ピンク色のリンドウ開発 県農業研究センター	毎日新聞	H21.9.19
	桃色リンドウ 早咲きに 県農業研究センター(北上)が鉢物開発 生産コスト減に期待 来年から苗の供給開始	岩手日報	H21.9.19
	鉢物用ピンク色リンドウ 低コストの新品種 北上・県農研センターが育成 野外でも管理可能 11年以降市場に	岩手日日	H21.9.20

部所名		記 事 見 出 し (内 容)	掲載紙名	掲載年月日
		無加温でも早咲き 鉢物リンドウ 岩手県が新品種	河北新報	H21.9.23
		スイカの蔓にユウガオの実	毎日新聞	H21.9.25
		ブドウ新品種「サニールージュ」 Lサイズを安定生産 房の整形技術を確立 需要動向に対応 栽培拡大へ弾み 北上の県農業研究センター	岩手日報	H21.9.28
		収量増へ技術開発を アスパラ研究小集会 早期出荷の作型研究	日本農業新聞	H21.9.30
		異常気象？小粋な演出？一関“美白”のニンジン 花泉・高橋さん方ノミョウガに真っ赤な実 真柴・齋藤さん方	岩手日日	H21.10.9
		(人) 早咲きの鉢物ピンクリンドウを開発した県農業研究センターの専門研究員 中里 崇さん	岩手日報	H21.10.17
		北田さん(盛岡)最高賞 純情りんごコンテスト	岩手日報	H21.10.23
		台風被害乗り越え 着色、糖度とも上々 ー北上ー いわて純情りんごコンテスト	岩手日日	H21.10.23
		純情りんごコン総合の部 江刺部会が最優秀賞 北上で審査 全体的に高レベル	岩手日日	H21.11.27
		果樹の振興へ品種検討会◇北上市◇	農業共済	H21.12.9
		「夢」の道筋伝える 中里さん(県農研センター)、母校で授業 花巻農高	岩手日日	H22.2.9
		リンドウ新品種の愛称募集	河北新報	H22.3.12
		リンドウ新品種愛称募集	毎日新聞	H22.3.15
		新品種リンドウ 県が愛称募集	岩手日日	H22.3.16
	南部園芸研究室			
	バンジー鉢上げ 用土に杉樹皮 資材費3割減		日本農業新聞	H21.5.29
	杉樹皮で鉢上げ用土 県南部園芸研究室 秋出しバンジーに最適		東海新報	H21.5.29
	四季なりイチゴ「エッチェス-138」 摘果で夏秋どり増 国産少なく収益アップ		日本農業新聞	H21.6.10
	スギ樹皮 花の培土に 黒土の配合割合工夫 農家の生産費低減図る		岩手日報	H21.6.11
	いちご年内どり増収 夜冷短日処理＋連日追肥 所得2.6倍に 中休み無く連続収穫		日本農業新聞	H21.7.27
	「夏秋どりイチゴ」普及へ 県北・沿岸振興で増収技術実証 県南部園芸研究室		東海新報	H21.8.11
	イチゴ産地化後押し 効果的な栽培法公開 陸前高田の農研センター		岩手日報	H21.9.10
	高設イチゴ低コスト装置 10㍻300万円楽々管理 岩手県農業研究センター 排液なしの底面吸水 肥効調節型を一発で		日本農業新聞	H22.1.21
	環境部			
	生産環境研究室			
	旬の野菜を消費者に! 農産物の傷みを防ぐ工夫 温度管理、包装資材の開発など ～野菜の鮮度等に関する研究の取り組み～		聖教新聞	H21.4.14
	独自システムを開発 土壌分析 コスト大幅削減 検査時間も短縮 県と企業が連携 今秋にも市販化		岩手日日	H21.5.4
	レタスの鮮度、品質「判定」 糖と硝酸イオン含量 簡易測定可能に 北上・県農研センター		岩手日日	H21.6.3
	県内の水田、畑 北上・県農業研究センター土壌調査 リン酸、カリウムが過剰 適切施肥でコスト削減も 1979年から29年間追跡		岩手日日	H21.6.10
	土壌分析 低コストで 県と北上の企業 簡易システム開発 10月県内発売		岩手日報	H21.7.23
	シートシート作成		日本農業新聞	H21.7.23
	土壌分析 素早く 岩手県農業研究センターなど簡易装置開発 効率施肥を実現		日本農業新聞	H21.7.23
	農家自ら土壌分析が可能 簡単・早く・低コスト 1圃場当たり400円で結果まで3, 4時間		農業共済	H21.10.20
	病理昆虫研究室			
	リンドウこぶ症 畦畔際から距離を 明きよで防止 岩手県農研センター		日本農業新聞	H21.5.8
	大豆紫斑病 耐性菌に新防除 県農研センター(北上)が実証 薬剤9種 適期散布を促す		岩手日日	H21.8.12
	リンゴすす斑病 ストロビルリン系薬剤 8月散布で感染減 岩手県農研センター 9月防除削減へ		日本農業新聞	H21.8.28
	リンドウ褐斑病 病害根絶へ大きな力 北上・県農業研究センター猫塚主任専門研究員 派生メカニズム解明 薬剤散布の適期を導く		岩手日報夕刊	H22.3.17
	リンドウ褐斑病伝染源が判明 新種の糸状菌、枯れ葉に潜み越冬 梅雨期薬剤で防除 北上・県農業研究センター 研究の猫塚さんに農学博士 国内初「成果、生産現場に」		岩手日日	H23.3.22
	岩手県農研センター リンドウ褐斑病感染解明 株元防除が鍵		日本農業新聞	H23.3.26
	(人) 病害研究で博士号を取得した県農業研究センター主任専門研究員 猫塚修一さん		岩手日報人	H23.3.29
	病虫害防除部			
		病虫害防除課		
なし				

部所名	記 事 見 出 し (内 容)	掲載紙名	掲載年月日
畜産研究所			
家畜育種研究室			
	牛の受精卵移植 受胎率向上へ期待 県農業研究センター畜産研究所 血液成分の適正値 解明	岩手日報	H21.7.17
	FOOD ACTION NIPPON プロダクト部門最優秀賞 国産飼料にこだわる「いわて純情プレミ アム短角牛」の普及に尽力	週刊ダイヤモンド	H22.1.30
家畜飼養・飼料研究室			
	自動で種まき 作業を短縮 普代で県農業研究センター「不耕起」を実演	岩手日報	H21.5.22
県北農業研究所			
園芸研究室			
	ホウレンソウ、ナス、ピーマン… 土壌消毒に難透過性フィルム クロピク錠削減効果	日本農業新聞	H21.7.7
	薬剤以外の防除探せ ホウレンソウケナガコナダニ 新葉や芽加害 2、3作目まで軽減 トゲ ダニ類が有望	日本農業新聞	H22.2.23
作物研究室			
	鶏ふんで大豆の肥料費節減	河北新報	H21.4.19
	鶏ふん肥料 環境配慮の大豆栽培 化学肥料と同量、価格4割安 県北農業研究所が開発	毎日新聞	H21.4.20
	雑穀 連作障害に備える 2年3毛作の輪作見直す 雑草抑え除草負担軽く	盛岡タイムス	H21.5.29
	雑穀ブランド確立へ 軽米で公開セミナー 生産技術など紹介	岩手日報	H21.6.20
	雑穀 在来種を引き継ぐ 歴史に本物のブランド価値 在来調査は貴重な財産	盛岡タイムス	H21.8.1
	地域食支え魅力新た 長年かけ栽培技術発展 高まる注目普及さらに	岩手日報	H21.9.13
	ヒエ新品種「ねばりっこ1号」使用 軽米・観音林小 雑穀パン給食で試食	デーリー東北	H21.10.18
	雑穀振興に意欲高める 二戸市で大会 生産者ら表彰	岩手日報	H22.1.27
	生物農業防除で アワ収量3割増 間引き労力 大幅減 岩手県農研センター県北農業研究 所	日本農業新聞	H22.1.27
	とうほく食材の泉 もじゃっぺ 粘りあり食味のよいヒエ	河北新報	H22.1.30
	キビ、アワ ロス3分の1に 改良デパイダ威力 成熟期見極めて 岩手県農研センター県北 農業研究所	日本農業新聞	H22.2.6

7 テレビ・ラジオ放送

(1) テレビ

部所名	出演者氏名	内 容	放送局名	放送年月日
プロジェクト推進室	矢戸貴洋	IBCニュースエコー 「いわて直播栽培米研究会による播種技術講習会」	岩手放送	21.5.1
プロジェクト推進室		作溝同時播種装置	NHK盛岡放送局	21.5.7
環境部		NHKおぼんですいわて 「レタス体内成分簡易測定法」	NHK盛岡放送局	21.5.27
技術部		マイタウン北上 「親子で体験！棚田で田植え」	北上ケーブルテレビ	21.6.6～8
企画管理部		マイタウン北上 「一日子供農業研究員」	北上ケーブルテレビ	21.8.4
企画管理部		IBC「ひるなび」 「一日子供農業研究員」	岩手放送	21.8.5
企画管理部		マイタウン北上 「岩手県農業研究センター本部参観デー」	北上ケーブルテレビ	21.8.24
		ニュースプラス1いわて 「岩手県農業研究センター本部参観デー」	テレビ岩手	21.9.4
技術部		NHKおぼんですいわて 「青森、岩手、東北農研飼料イネ育種共同研究」	NHK盛岡放送局	21.11.24
技術部		IBCニュースエコー 「青森、岩手、東北農研飼料イネ育種共同研究」	岩手放送	21.11.24
環境部	猫塚修一	花の病害部門で県人初の農学博士を取得	岩手めんこいテレビ	H22.3.24
県北農業研究所	仲條眞介	ヒエ新品種を用いた雑穀パンの試食会（「カシオペア☆ワンダーグラウンド」内）	カシオペアFM	H21.11.2
県北農業研究所	仲條眞介	ヒエ新品種について（「おぼんですいわて」内）	NHK盛岡放送局	H21.11.5
県北農業研究所	仲條眞介	ヒエ新品種について（「全国ニュース」内）	全国への再放送	H21.11.8

（注）イベント開催のニュース等は対象外

(2) ラジオ

部所名	出演者氏名	内 容	放送局名	放送年月日
		該当なし		

（注）イベント開催のニュース等は対象外

8 指導資料等掲載

部所・研究室名	執筆者氏名	タイトル	掲載資料名	発行年月
プロジェクト推進室	高橋 昭喜	大豆の小畦立て播種栽培技術	畑作物指導指針	22.03
	伊藤勝浩	適期収穫と乾燥調製	稲作指導指針	22.03
	及川 一也	乾燥・調製	いわて純情米品質・食味向上の手引き	22.03
企画管理部				
農業経営	松浦貞彦	生産技術体系	野菜栽培技術指針	22.3
	松浦貞彦	生産技術体系	花き栽培技術指針	22.3
	豊坂光弘	水田農業における排水対策	畑作物指導指針	22.3
技術部				
作物	林尻 雄大	水田雑草防除及び水稲用成長調整剤使用指針	岩手県農作物病虫害・雑草防除指針	22.3
	小綿 寿志 伊藤 信二	畑作物雑草防除指針	岩手県農作物病虫害・雑草防除指針	22.3
	佐々木力	品質食味向上技術	稲作指導指針	22.3
	菅原浩視	奨励品種の特徴と栽培法	稲作指導指針	22.3
	林尻雄大	効果的な除草体系	稲作指導指針	22.3
	阿部陽	奨励品種の特徴と栽培法	稲作指導指針	22.3
	及川あや	健苗育成、適期移植と移植後の適正な水管理	稲作指導指針	22.3
	小綿寿志 伊藤信二	栽培の要点(病虫害除く麦類)	畑作物指導指針	22.3
		栽培の要点(病虫害・小畦立て播種栽培技術マニュアル(抜粋)除く豆類)	畑作物指導指針	22.3
	林尻雄大	10年産米づくり準備企画シリーズ②、③	日本農業新聞	22.1.20, 22.2.19
	(特定課題(米の食味向上)調査検討チーム編)		(新版)いわて純情米品質・食味向上の手引き	22.2
	及川あや		(新版)いわて純情米品質・食味向上の手引き	22.2
園芸	大野 浩 畠山 隆幸	果樹雑草防除及び果樹用成長調整剤使用指針	岩手県農作物病虫害・雑草防除指針	22.3
	山口 貴之	野菜雑草防除及び野菜用成長調整剤使用指針	岩手県農作物病虫害・雑草防除指針	22.3
	川村 浩美 赤坂 志保	花き雑草防除及び花き用成長調整剤使用指針	岩手県農作物病虫害・雑草防除指針	22.3
	高橋 拓也	品目別栽培技術指針 トマト	野菜栽培技術指針	22.3
	山口 貴之	品目別栽培技術指針 きゅうり	野菜栽培技術指針	22.3

部所・研究室名	執筆者氏名	タイトル	掲載資料名	発行年月
南部園芸	小野 浩司	Ⅱ．農薬の効率摘散布のための基礎技術 (3)薬液付着性の良い樹形を作るための樹冠評価法 2)繁茂指数法	リンゴとモモ、リンゴとセイヨウナシ複合経営における農薬の効率摘散布技術マニュアル((独)農研機構東北農業研究センター及び果樹研究所)	22.2
	小野 浩司	Ⅲ．農薬の効率的散布のための実用技術 (1)薬液到達性を向上させる整枝剪定技術 1)リンゴ樹における薬液到達性の良い樹形改善		22.2
	小野 浩司	V 環境にやさしい技術導入による安全・安心の確保 優量事例14 りんご剪定枝チップによるブルーベリー園のマルチ	果樹農業の発展を支援する新技術導入・経営改善の手引き((財)中央果実生産出荷安定基金協会)	22.3
	藤尾 拓也	品目別栽培技術指針 いちご	野菜栽培技術指針	
環境部				
生産環境	鈴木 良則	野菜畑の土づくり 野菜栽培における施肥管理 転換畑等における排水対策	野菜栽培技術指針	22.3
	宍戸 貴洋	分析・診断技術 野菜の鮮度保持	野菜栽培技術指針	22.3
	高橋綾子 小菅裕明	土壌・施肥管理	稲作指導指針	22.3
	高橋綾子 小菅裕明	土壌・施肥管理	いわて純情米品質・食味向上の手引き	22.3
病理昆虫	猫塚 修一 羽田 厚 横田 啓 洞口 博昭 岩館 康哉	防除指導資料(病害虫・鳥獣害防除・資材消費・展着材の利用)	岩手県農作物病害虫・雑草防除指針	22.3
	横田 啓 洞口 博昭	主要病害の防除、主要害虫の防除、生物農薬	稲作指導指針	22.3
	横田 啓 岩館 康哉	麦類病害の防除、豆類病害虫の防除	畑作指導指針	22.3
	岩館 康哉 羽田 厚	近年問題となっている病害虫、分析・診断マニュアル(トマト萎ちょう性病害)	野菜栽培技術指針	22.3
	横田 啓 洞口 博昭 岩館 康哉	水稻、小麦、大豆の採種は基本防除体系	主要農作物採種は病害虫基本防除体系	22.3
病害虫防除部				
病害虫防除課	佐藤 美和子	農薬安全使用指針	岩手県農作物病害虫・雑草防除指針	22.03
畜産研究所				
家畜飼養・飼料	多田 和幸	改訂 岩手県牧草種子播種基準	草地対策関係事業設計歩掛基準	15.07
家畜飼養・飼料	尾張 利行 多田 和幸	飼料作物生産利用指針の全部改定	資料作物生産利用指針	22.03

部所・研究室名	執筆者 氏名	タイトル	掲載資料名	発行年月
県北農業研究所 園芸	藤沢 巧	リーフレタス	野菜栽培指導指針	22.3
	田代 勇樹	促成アスパラガス	野菜栽培指導指針	22.3
	萩内謙吾 吉田宏 仲條眞介 阿部亜希子	Ⅱ栽培の要点 3雑穀 (1)ソバ～(8)病害虫対策	畑作物指導指針	22.3

9 図書資料収集・提供

項 目	冊数・人数
総蔵書数	67,744 冊
平成21年度収集図書数	377 冊
図書室利用者数(延べ)	318 名
同貸し出し冊数	511 冊

※数値はいずれもセンター本部のみ

10 ホームページ

項 目		件 数	内 訳
入力件数	研究レポート	60	平成20～21年度発行分
	試験研究成果	8	平成21年度試験研究成果書
	研究報告類	123	研究報告第9・10号、旧畜産試験場・蚕業試験場研究報告、他
	らぼ・れたあ	90	No. 1～87(研究トピックス)
	行事予定	8	参観デー、現地ふれあい農研センター、他
	各種資料	48	外部評価結果、平成20年度年報
	農業科学博物館	27	企画展第41回～第43回、棚田日記、他
	その他	21	一日子供農業研究員、英語版サイト、月別アクセス状況、組織紹介、他
アクセス件数	トップページ	57,308	平成21年度分
	総ページビュー	2,878,528	平成21年度分